

和 七 長 連 五 絡会 月 (議事 録

議班出場 日 長 席 者 時 役 加九 令 賀 時 和 他 ふるさと会 5 七 + 年 時 五. 十三名 月 Ŧī. 十一名 + 館 日 階 (日)

録 署名 田 目 副 会長

副

長 務 部

会

介をいたします。 本 及 日田 は、 び関 係 寸 年 体 度 0 \mathcal{O} 代 ま 加 町 委員 町 会 内 \mathcal{O} のの役

> ま 副 班 長連 を 部 長さ 11 絡 会終 L 0) 了 打 合せ 部 がの あ部

0

度修 今後 各 隊 時 正 班 \mathcal{O} 年 \mathcal{O} 募 総 を 会員 間 会 お 異 を 願 動 IJ 全 11 事 ン ト 等 L 録 ま が と す。 あ を 夏 配 れ 配 布 布 願 ば り そ Ĺ 盛 1 ます。 $\tilde{\mathcal{O}}$ ま 1) ず。 都 上

丁 目 \mathcal{O} 地 义 \mathcal{O} 新 版 を 布

おを 願 配 班 布 長 11 L L ま ま 副 す。 班 長 \mathcal{O} いも 手 ものは 破 最 配 棄 新 版

 $\overline{\overline{}}$ 会員 は 最 異 新動 \mathcal{O} 通 も知 書 \mathcal{O} をご (様 使 式 用く ださ 様

のご また 成 対 動 会員 L 象 新 通 ま 記 知 入も 員 L 続 書 \mathcal{O} た 加 をの 代 町 す 会入会 \mathcal{O} 賀 る 継 様 表 お で、 町 願 場 者 続 式 会に 一合は す 11 が をモ ご活 亡く \mathcal{O} L る お 転 ま 次 か 提 入さ 誘 0 退 出 な 用ください 代 会するか し 5 11 ·」を作 ħ て 表者名 れ 頂く た て

で 会 ようこそ」を 長 入会員 連 を基 副 絡 会を欠席 \mathcal{O} 方 作 対 さ 成 象 出 る場場 席 ま 加 合 賀 いた 町 (D

0) 夏 紹 介 長 さ 口加 · 1 賀

お

手

伝

募 会

民

生

員

Þ

員

0 会

入範に る場合に 集 集 ま 町 来金をおっ ?会費• 金をおり す。 で結 <u>·</u> 月 転 居され 年 構で 度 た場合は、 願 か 兀 途 灯 5 11 す。 てい L 月 中 ます。 から で \mathcal{O} ま た場合は 班 集 月 た年度は 退 員 金 中 (会月 知ら 会月 が を 旬 退 おに はできる ゚゙まで がらなま 会さ な 願か け 11 1 で Ś

連絡く べださ 金 副部 長 または会計部長にご

0 厚生文化

でも、 会から 祝 誕 生 出 11 時 生属 町 て おも 会で は、一 ま 祝 提 1 · て遅 出 11 誕 がを 姓れて申 出 お ます。 目、 いし た方なら 請)ます。 ï ま た た 目 場 届 0 お合 出町お

内 し 老祝出 ま い金 0 **(**) て は 後 日ご 案

町 < \mathcal{O} 賀 明 町 口 慶 L 覧 弔 た えをお願 制 慶 度 弔 制 度 こです に)ます。 成 0 かい ? ま 7 加 詳 L

K 町 会ホ ・できま] 書 す Δ \mathcal{O} パージ 新 版 から ご活用くだ P ンダウン 則

して

ま

す

で、

是

1111

たし

ま 0 楽 集 向

方

L L け

8 ま

る

定非ご協力をおる夏祭りを目指

を

大募

す。

お り

手

八月三十

日 担

土

開

催

予

定 ŋ

7

上

夏

ŋ

実

行 問

委員

長

•

申

込.

1

合わ

せ

©

境

防

 \bigcirc

九〇—一八〇五—

兀

ゴ

3

ゼ

口 犯

柏

市

主

五.

月二十

五. 運

日 動 災

日

八時三十二

分~

願 がし ます。

カー ドをなくさ れ た方 んは、

ま

で

お

持ちく

、ださ

加お

手

持

ち

 \mathcal{O}

レジ袋

など

口 \mathcal{O}

[収して

公

亰

道

路

側 九

ス溝など 時三十

ゴミを

賀ふるさと会館

入

ご自 0 込 とまない まちづくり 宅 \mathcal{O} でく ゴ ミは 、ださい 協 持

を 11 してい て加 柏 市 賀 \mathcal{O} ま 町 まちづくり 会の 空 家 協 空 定 地 書 $\bar{\mathcal{O}}$ 12 調 基 杳

絡 班 お 長さ を お お づ 近 くで 願 きのこと を 通)ます。 じ て各副 が あ 家、 ŋ まし たら、

Q

0

えば 空 です 地 \mathcal{O} か は تلح

裏面 に続く→

Q. また 求できます į 町 副会長にご一報く でも 関するコ 構で ۲° す 0 、ださ 代 金 は 班 11 長

Q が す また年度末に事務経費の と中 連絡費を支給 災害時 ります ふるさと会館 原中学校が指定されて害時の避難所に、中で どちらに行ってもい Oでご利用くださ いたしま 2 F ず。 ため コ いてのい 原 ピ 小 のい で ま 事 機

合、中原小学校に避難するこには中原中学校が一杯になっ、の避難所となっています。基 Ą なっていま 中 原 中・ 小 学校 はまとめ 難することに 基本的 て一つ た場

す

か ?

Q くださ 示板の管 理 に つ 1 て教えて

限内のも てくださ 結構です。 掲示物が 0) 但し重 でも が 取り外 杯に 要なものは な して頂い 0 たら、 残し て 期

Q. 所 がありま 班 長ファイ ル に 抜 け T ١ يا る

ま 町 会 H 総務部長から Pからもダウン お 渡 口 l] L F ま -でき

どう す 口 |覧板 が 戻 0 てこな 11 · 場合

一軒問 此のため 0) 1 回覧板を回し 合 わ せ る か 再

からお

仲

間

لح

何

カン

を考えて

さ どう 会に で あ L よう り ます 0 でご 口 連 板 海く \mathcal{O} 予

1

来的 を進 れて を続 方も Q 大変な けるが、 紙 おられるの め 担 口 でしか見ることが ていただきた が 大き 重 重要な検討で \mathcal{O} を ペーパー 1 口 で、 す $\stackrel{\sim}{\mid}$ ま 頻 当面 課 た 度 ーレス化は将 II面は紙媒体 題です。 パ 雨 が] 多 天 Ź ス化 は 班 濡

のでは 連休 Q 十に一は 0) 真 一月二日 λ 中 な 0 \mathcal{O} で 班 長連 集 / まり 絡 にくい 会が三

上変更することが 今年度 検 します。 は、 町 難 숲 費 集 11 金 が 0) 来年 日 程



か 賀 ふるさと会 ほ \mathcal{O} ぼ \mathcal{O} プ ラザ 館 0 てご存じ \mathcal{O} お 隣に しある加 です

だけ、 能 ツなど、 7 です。 11 加 ごます。 きが れ 賀 ただい ば、 町 現 幅広 あ 会 ŋ 在二十三の 趣 お 員 てい 1 味 得 \mathcal{O} な料 活 • 方 習い ます 動 が 一人で で 金 サー 事・ が \mathcal{O} で 利 利用が可 -クルに スポー 用 ŧ 入 1 た つ

> お会越館 時に は、 ご利 をしてい 翌月 毎 用 11 しください。 一階にお気軽に 月 ますの 利用 申 0 L !) 込 み 分の 土 Þ で、 度 曜 11 受 Ħ • ま 会 お せ 0 問 W 九 0 時 V カコ 子 合われ せ

民生児童委員及び 康づくり推進員のご 称略 紹 介

と思 呼存じ 民 いま 方の 生児 でしょうか。 方が馴 童 委 員 という 染みがあるので 民生委員という 呼び. 名 なご

助 のが とする人が地 必要な情 必要な人に、 言、その を営むことができるよう、 主な役割として 報 他 地域で自 提 0 援助を受けるため 供 援 助 は、 を行います。 がを行 立し た 日 助 を必 相談、 常生 援 助 要

そ 十五 ましたら れ 加 五. 月十五 てい ぞれの担当 賀町 11 ます 歳以 会に ま ぜ 0 上 日 ひこ で、 に に 四 \mathcal{O} 5 六月 地 方 ~ の 域を決めて、 一人の委員がい 0) お 機会にご 困 末 ŋ 声 に 掛け Ó か 事 け 相 が 訪 あ 活 7

V) 進員が二名います。 加 賀 町 会に は、 健 康 づ

> がら、 づくり づくり 域 づくりをすすめ 皆さんとの き生きと暮ら 们 (食· 互 0 活 頭」を ため 割 いに支えあえる健康 とし ふれ \mathcal{O} 育 活 推 て せる心 あい 動 進 7 ます。 を とから 楽し 地 ŧ 子 が 域 なな住だを 健

民 生児童 委員

主に二丁 主に一丁目 一・三丁 目 目 担当 担 担 **当** 地主 松本 中 井 修 江

目 担 関 口

竹 植 康 木 づくり 早苗 推進 員

次回 の 月三日 (日) 班長連絡会



お 誕 生おめでとう

十 + 九 九 班 班 矢島 古 実 旭 登 ちや 5 Þ λ W

0 +お Α 悔 やみ 班 申し 畄 田 Ŀ 一げます

() ع が

7 お過 ぶし暑いる ごしください。 べれも 季 節 熱中症 が 近 に気をつけ 1 てきま

田・小林・ 登

